



MEITETSU
TRANSPORTATION

Business Report



第87期中間報告書

2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日

証券コード：9077

名鉄運輸株式会社

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

私たち名鉄運輸グループは、日本全国をカバーするネットワークを通じ、明るく元気な社員が、『こぐま品質』の輸送サービスを提供し続けることにより、地域のお客様をはじめ、すべてのステークホルダーのみなさまに信頼され、なくてはならぬ存在となるように努めてまいります。

株主のみなさまには、引きつづきご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長 内田 亙



営業の概況（2019年4月1日から2019年9月30日まで）

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、省力化・自動化に向けた設備投資は引き続き堅調であるものの、消費増税による駆け込み需要の規模は前回を下回り、また、世界経済の減速に対する懸念や原材料費、人件費の上昇により、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

物流業界におきましては、運賃単価の上昇により増収傾向にあるものの、個人消費、設備投資ともにその伸びは鈍化しているため、国内貨物の輸送需要は減少傾向にあります。また、慢性的なドライバー不足による人件費の増加や、運送委託費の高騰の影響もあり、依然として厳しい経営環境となりました。

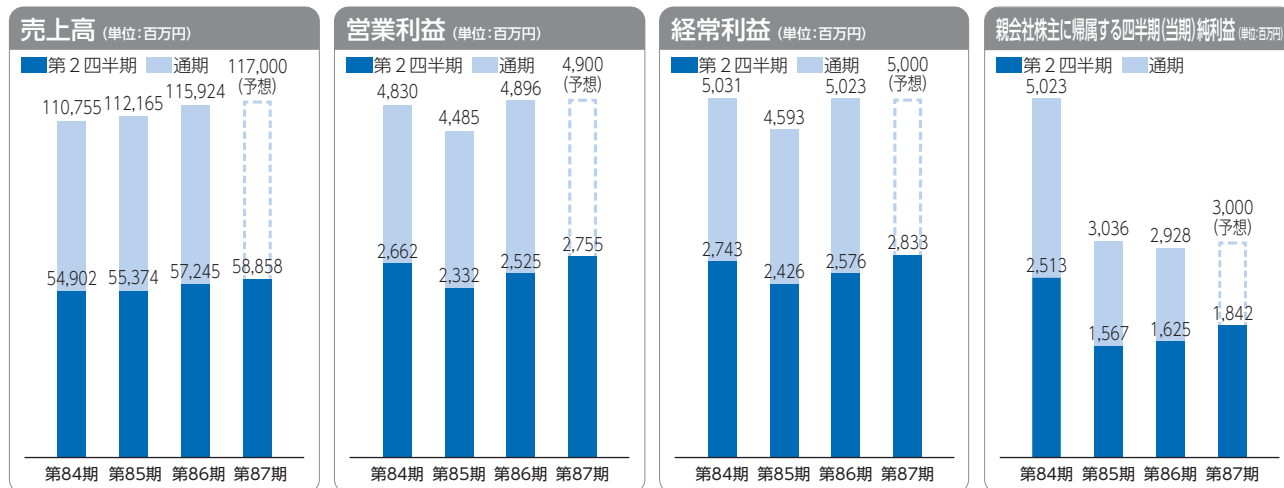
このような状況のなか、当社グループは、現中期経営計画の基本方針「安心と信頼のこぐま品質を提供する人材力・輸送サービス基盤を強化し、成長の礎とする」を中心とした各施策を推進し、積極的な営業活動と効率経営に努めました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は前年同期比2.8%増の58,858百万円となりました。また、営業利益は人件費、運送委託費、償却費が増加したものの前年同期比9.1%増の2,755百万円、経常利益は前年同期比9.9%増の2,833百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年同期比13.3%増の1,842百万円となりました。

第87期第2四半期のポイント

Point

混載事業を中心に、顧客需要を取り込み、継続して輸送コストに応じた運賃改定交渉と高品質輸送提供に取り組んだことにより増収増益となりました。



通期の見通し

今後の見通しにつきまして、国内個人消費は、可処分所得が伸び悩む中で、消費税率が引き上げられ、マイナスの影響が懸念されるほか、世界経済における先行き不透明感から設備投資や住宅投資につきましても減速が予想されます。

物流業界におきましては、国内貨物輸送量が相対的に低調に推移することが予想されるほか、ドライバー不足による人件費、運送委託費上昇などの増加傾向が続き今後とも厳しい経営環境が見込まれます。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の各施策を確実に推進してまいります。

以上を踏まえ、第87期通期の連結業績予想につきましては、売上高は1,170億円(前期比0.9%増)、営業利益は49億円(前期比0.1%増)、経常利益は50億円(前期比0.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は30億円(前期比2.4%増)を見込んでおります。

貨物運送関連

貨物運送関連では、混載事業を中心に、運賃改定交渉に継続して取り組むとともに、積極的に新たな顧客需要の取り込みを図ることにより、収入は前年同期を上回りました。具体的な施策として、営業面では、名鉄運輸グループオフィス（P.5参照）を中心として、グループ全体のリソースを活用した提案による新規荷主獲得を進め、既存荷主に対しては、運送約款改正に合わせ、輸送コストに応じた運賃への改定と作業条件改善による集配業務の効率化を目指し交渉を行いました。業務面では、日本通運株式会社との連携において、引き続き経営資源の有効活用及び業務効率化を図りました。また、グループ事故三悪撲滅委員会を中心にグループ全社員へ品質向上の啓発活動を継続的に行いました。

流通倉庫関連

流通倉庫関連では、6月に営業推進部を新設するなど、増収に向けた積極的な営業活動に注力したことにより、飲料メーカー及び日用品メーカーなど主要顧客の売上が堅調に推移しました。



車両点検の様子



小集団活動による危険予知トレーニング

第87期第2四半期連結決算の概要

四半期連結貸借対照表

(2019年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	19,014	流動負債	33,556
現金及び預金	238	支払手形及び営業未払金	6,972
受取手形及び営業未収入金	16,083	電子記録債務	3,926
電子記録債権	1,374	短期借入金	9,918
商品及び製品	3	1年内返済予定の長期借入金	3,122
仕掛品	6	リース債務	104
貯蔵品	244	未払法人税等	1,142
その他	1,070	賞与引当金	628
貸倒引当金	△6	その他	7,739
固定資産	78,395	固定負債	26,901
有形固定資産	68,972	長期借入金	14,670
建物及び構築物	11,278	リース債務	105
機械装置及び運搬具	17,714	繰延税金負債	256
土地	38,103	役員退職慰労引当金	188
リース資産	224	退職給付に係る負債	8,590
建設仮勘定	888	資産除去債務	699
その他	763	再評価に係る繰延税金負債	2,035
無形固定資産	1,253	その他	355
ソフトウェア	877	負債合計	60,457
その他	375	(純資産の部)	
投資その他の資産	8,169	株主資本	32,214
投資有価証券	2,374	資本金	2,065
長期貸付金	71	資本剰余金	6,034
繰延税金資産	3,106	利益剰余金	24,144
その他	2,686	自己株式	△30
貸倒引当金	△69	その他の包括利益累計額	3,576
		その他有価証券評価差額金	769
		繰延ヘッジ損益	0
		土地再評価差額金	3,231
		退職給付に係る調整累計額	△424
		非支配株主持分	1,161
		純資産合計	36,952
資産合計	97,410	負債純資産合計	97,410

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(2019年4月1日から2019年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	58,858
売上原価	53,376
売上総利益	5,481
販売費及び一般管理費	2,725
営業利益	2,755
営業外収益	128
受取利息及び配当金	46
その他	81
営業外費用	50
支払利息	44
その他	6
経常利益	2,833
特別利益	122
固定資産売却益	102
その他	19
特別損失	26
固定資産処分損	24
その他	2
税金等調整前四半期純利益	2,928
法人税、住民税及び事業税	1,124
法人税等調整額	△92
四半期純利益	1,897
非支配株主に帰属する四半期純利益	55
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,842

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(2019年4月1日から2019年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,699
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,470
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,596
現金及び現金同等物の増減額	△174
現金及び現金同等物の期首残高	369
現金及び現金同等物の四半期末残高	194

中期経営計画各施策の活動

各社のグループ総合力の発揮

中期経営計画の基本方針でもある「グループ総合力の発揮」をさらに向上させるため、東京営業部の人員増強を図り、名鉄運輸グループオフィスとして、グループ顧客情報収集と共有をはじめ、経営資源をフル活用した戦略的な提案に取り組んでまいります。

また、新たに3PL流通事業を推進する営業推進部を発足させるなど、お客様の商品を輸配送させていただくことにとどまらず、製品保管、センター運営を含むトータルの物流を目指し、当社の強みである「こぐま品質」と「全国ネットワーク」を活用することで、お客様のロジスティックパートナーとして最適な物流を提供してまいります。



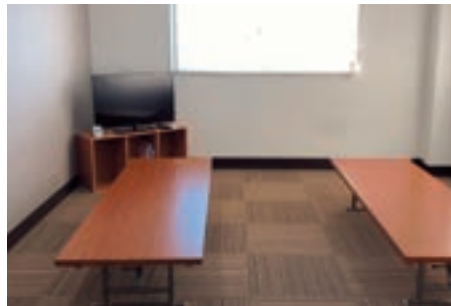
名鉄運輸グループオフィス（東京都中央区）

魅力的な職場環境づくり

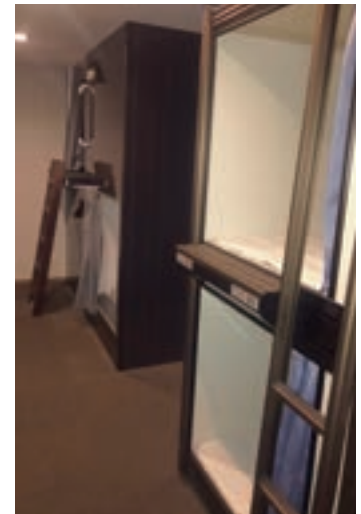
積極的にリニューアル投資を行い、従業員が気持ちよく働ける職場環境づくりを推進し、安全で効率的に仕事ができるよう今までとは違った観点でリニューアルを行い、資産の有効活用に努めてまいります。



安全に配慮した階段



女性休憩室



カプセルホテル型仮眠室の増設

「こぐまブランド」の浸透

CM映像を作成し全国放映とYouTubeを利用して名鉄運輸グループの認知度向上とイメージアップを図りました。



《CM 幸せの青いくま編》15秒



《CM ドライバー募集編》15秒



《CM 全国ネットワーク編》15秒

📺 当社ビデオ紹介ページ

CM映像は当社ホームページよりご覧になれます。
下記アドレスまたはQRコードからアクセスしてください。

<http://www.meitetsuunyu.co.jp/corp/video/>



会社の概要 (2019年9月30日現在)

設立	1943年6月1日
本社	名古屋市東区葵二丁目12番8号
資本金	2,065,994,499円
発行済株式総数	6,509,301株
株主数	1,164名
主な事業所	東北支社(仙台市)、北関東支社(足利市)、 東京支社(東京都江戸川区)、名古屋支社 (小牧市)、大阪支社(大阪市) <small>(注)事業所数61箇所</small>
従業員数	2,607名 <small>(注)従業員数には、パート、アルバイト等は含んでおりません。</small>

役員一覧 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長	内田 互
代表取締役専務	松田 康博
専務取締役	近藤 乗弘
常務取締役	亀 剛
常務取締役	長谷川 靖
取締役	田中 明彦
取締役	花房 伸介
取締役	吉村 史法
取締役	有馬 正純
取締役	辻 昌哉
取締役	榊原 勝則
取締役	白方 寿人
取締役	林 立夫
取締役	山本 亜土
取締役	安藤 隆司
社外取締役	植松 尚司
社外取締役	井高 木義博
常勤監査役	高木 義博
監査役	拝郷 寿夫
社外監査役	安井 秀樹
社外監査役	平 林 一美

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
定時株主総会の基準日	定時株主総会の議決権の基準日は毎年3月31日です。
剰余金の配当の基準日	期末配当の基準日は毎年3月31日です。また中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日とします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 ※電子公告掲載ホームページアドレス http://www.meitetsuunyu.co.jp/corp/ir/notice/
単元株式数	100株
上場取引所	名古屋市場第2部
住所変更、単元未満株式の買取・買増等の申し出	・証券会社に口座のある株主様 口座のある証券会社にお申し出ください。 ・証券会社に口座のない株主様 三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

名鉄運輸株式会社

〒461-0004 名古屋市東区葵二丁目12番8号

TEL : 052-935-5721

URL : <http://www.meitetsuunyu.co.jp/>



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。